

予算特別委員会 審査レポート



用語解説

予算特別委員会は、市民の皆さんのよりよい生活のため、予算がどのように使われるのか等を詳しく審査するために特別に設置される委員会です。



令和3年度一般会計歳入歳出予算の概要

※わかりやすくするため端数を切捨処理していますので、実際の予算額とは厳密には一致しません。

歳 入		歳 出	
()内は前年度比		()内は前年度比	
■市 税	47億9,443万円 (△18,738万円) …個人市民税、固定資産税など	■民生費	58億9,751万円 (△1,221万円)
■地方譲与税	1億8,162万円 (△1,127万円)	■衛生費	16億1,385万円 (△1,732万円)
■地方交付税	30億円 (△1億円)	■農林水産費	4億3,760万円 (△4,449万円)
■使用料及び手数料	2億2,824万円 (+589万円)	■土木費	11億1,555万円 (+4,622万円)
■市 債	9億3,150万円 (+1億8,660万円)	■教育費	14億2,136万円 (△2,849万円)
■寄附金	1億6,000万円 (+1億4,000万円) …ふるさと応援寄附金	■公債費	14億3,287万円 (+7,175万円)
■そのほか	53億4,821万円	■そのほか	27億2,526万円
歳入合計	146億4,400万円 (+4,100万円)	歳出合計	146億4,400万円 (+4,100万円)

令和3年度予算案を可決！ 一般会計の歳入歳出は 146億円

予算特別委員会は、3月9日から11日までの3日間、各課等から予算と事業の概要を聴取し、その内容を審査しました。

その結果、一般会計歳入歳出予算、及び国民健康保険特別会計予算を含む5つの特別会計予算と、ガス事業会計予算、病院事業会計予算、下水道事業会計予算について、いずれも原案のとおり可決となりました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で市民税等の税収については、約3.8%の減収が見込まれており、市の財政はいっそう厳しい状態にあります。

このことから、財政健全化に向けた取組みは急務であり、予算特別委員会では、これらを踏まえた検討改善事項について指摘を行いました。



財政健全化に向けた 緊急的な取組みを踏まえた審査

令和3年度も、市の財政状況は依然として厳しく、昨年度執行部が示した「財政健全化に向けた緊急的な取組み」に基づき、各課等の予算を審査しました。

主なポイントは次のとおりです。

～歳入（市の収入）面での取組～

- ▶ 市税の徴収強化
- ▶ 基金の整理・統合
- ▶ 市有財産の売却
- ▶ 企業誘致の推進
- ▶ 受益者負担の適正化（使用料・手数料などの見直し）

～歳出（市の支出）面での取組～

- ▶ 人件費の抑制
- ▶ 補助金等の見直し
- ▶ 新規事業の抑制
- ▶ 一般会計からの繰出金の抑制

修正動議

予算特別委員会及び3月22日の本会議において、令和3年度一般会計予算に対する修正動議が提出されました。

修正動議は、小学校4年生から中学校3年生までの入院治療費及び調剤費の保護者負担引き上げをやめて従来どおり無料とすることを含む子ども医療対策扶助費についての増額修正を内容としています。

修正動議については、委員会における採決では否決、本会議においても否決となり、結果として令和3年度一般会計予算は市長から提出のあった原案のとおり可決されています。

検討改善事項

市の予算（お金）が、市民の皆さんにとってよりよい使い方がなるように、予算特別委員会で取りまとめた各課等の予算に関して、検討、改善を求めた事項のうち、主なものをお知らせします。

◆財政課について

財政健全化に向けて、実効性のある緊急的な取組みを促したい。
新たな返礼品の追加など、財源確保のため、ふるさと納税を推進されたい。

◆秘書広報課について

広報紙の配布について、実態を把握し、経費削減の方策を検討されたい。

◆総務課について

職員のメンタルヘルスを含めて、健康管理に努められたい。

◆市民課について

市民への最初の窓口として、親切丁寧な対応を常に心がけられたい。

◆社会福祉課について

生活保護受給者を含めた生活困窮者及び障がい者の自立支援に鋭意取り組まれたい。

◆子育て支援課について

子ども医療費助成事業については、移住定住も考慮し、慎重に対処されたい。

◆高齢者支援課について

介護予防事業の推進と予防効果の検証に努められたい。

◆農業振興課について

有害鳥獣対策に関して特にイノシシについては早急に強化されたい。

◆地域づくり課について

東金市外三市町清掃組合のあり方について、将来の方向性を見定め、費用対効果を踏まえた協議を進められたい。

市有バスの適正かつ有効な利用を促進されたい。

リサイクルを促進し、資源の大切さを啓発するとともに、財源確保を図られたい。

◆商工観光課について

白里海岸と小中池公園の魅力を発信し、活気ある観光振興に努められたい。

◆建設課について

生活道路及び排水路に関しては、緊急性必要性を見極め整備を進めるとともに、浸水対策の要となる金谷川及び小中川河川改修工事の推進に努められたい。

◆都市整備課について

小中池公園について、本市の観光拠点と

◆企画政策課について

市の将来を見据えた独自性のある政策立案に取り組みたい。

市内全域の交通不便地域の解消のため、検討・研究されたい。

◆安全対策課について

市民の安心安全の確保のため、防災減災・防犯にかかる施設整備に努められたい。

常備消防の施設整備に当たっては、適切な調査の上、工事に当たられたい。

◆税務課について

引き続き、市税の収納率向上に努め、納税相談がしやすい環境整備を図られたい。

◆健康増進課について

新型コロナウイルス感染症対策については、関係機関と連携し適切に対応されたい。

◆国保大網病院について

病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。

地域の医療機関との連携強化を図られたい。

◆教育委員会管理課について

引き続き学習環境の改善に努められたい。

◆教育委員会生涯学習課について

文化財の情報発信・保護に努められたい。

◆水道課について

なるよう整備を検討されたい。

◆農業委員会について

引き続き遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まれたい。

◆ガス事業課について

引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管対策工事を進められたい。

- | | | | | | | | |
|----------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|
| 委員 黒須俊 | 委員 田正弘 | 委員 土屋忠和 | 委員 上代利昭 | 委員 小倉公二 | 委員 蛭田登志男 | 委員 石渡憲二 | 委員 岡田憲二 |
| 副委員長 田邊正 | 委員長 黒須俊 | | | | | | |